

SHATTERED BACKBOARD

シカゴやブレッドに勝るとも劣らない人気を誇る
復刻版で新たにデザインされたバリエーションカラーの秀作

現代的なスニーカー人気の中心に位置する、AJ1 OGの様々なバリエーション。そのラインナップは大きく分けて、3種類のカテゴリーに分類することができる。まずはヴィンテージスニーカー好きにも人気が高い、CHICAGOやBREDなどのオリジナルカラーを継承したカラーブロックとアレンジ版。それらと勝るとも劣らない人気を誇るデザイナーやアーティストとのコラボしたAJ1 OGは、若い世代のファンを増やしている。そして圧倒的なバリエーション数を誇り、幅広いスニーカースタイルに寄り添うカテゴリーが、AJ1 OGをベースにNIKEのデザイナーが作り出した新たなカラーバリエーションだ。それらの多くは入手時のハードルが比較的低く気軽にストリートで履ける魅力があるもの、中には発売後に人気を沸騰し、世界的にプレミアスニーカー化したプロダクトも存在する。その象徴的なAJ1 OGが2015年6月に発売され、世界のスニーカーヘッズを魅了した伝説的話が語り継がれる“SHATTERED BACKBOARD”だ。

国内では“シャタバ”の愛称で親しまれているバリエーションカラーで、デザインのコンセプトは1986年にイタリアの3都市で開催されたエキシビジョンゲームに由来している。そのゲームに参加したMJはゲスト用のジャージを使用する予定だったが、実際の試合では他のプレイヤーと同じオレンジとブラックのジャージを着用。相手のディフェンスを飛び越えるダンクシュートを決めた勢いで、ゴールに設置された強化ガラス製のバックボードを粉々に破壊している。このAJ1 OGに落とし込まれたカラーブロックは当時のユニフォームをサンプリングしたもので、ニックネームの“SHATTERED BACKBOARD”も当時のエピソードが由来になっている。トゥボックスを除き全体が“つま黒”を思い出させるパターンを採用しているのも、MJがエキシビジョンゲームで“BLACK TOE”を着用していたからだろう。デザイン的な完成度が高く、MJらしいストーリーに溢れる人気作は、更にアレンジを加えたバリエーションが展開されている。



AIR JORDAN 1 RETRO HIGH OG
▶ Release year: 2015
▶ Style Code: 555088-005
▶ 参考商品



SHATTERED BACKBOARD AWAY

オーバーレイを染める鮮やかなオレンジカラーがアイコンとなる
2016年に激しい争奪戦が繰り広げられた2代目の“シャタバ”

大成功を収めた初代モデルに続き、2016年にリリースされた2代目の“SHATTERED BACKBOARD”。先代がつま黒のアレンジ仕立てであったのに対し、こちらは“CHICAGO”のボイントカラーをオレンジに差し替えたようなカラーブロックを採用している。初代に勝るとも劣らない好評を得た1足だ。



AIR JORDAN 1
RETRO HIGH OG
▶ Release year: 2016
▶ Style Code: 555088-113
▶ 参考商品: lotty_boost

SATIN SHATTERED BACKBOARD

トゥキャップやヒールパーツに用いたサテン素材が
初代“シャタバ”のカラーブロックに新たな魅力を醸し出す

サンデンアッパーのWMNSをベースに、初代“シャタバ”のカラーブロックを落とし込んだ2018年発売モデル。サテン素材は通常のAJ1のようにエンボス加工でウイングマークを描くのが難しく、他のサンデンアッパー系AJ1と同様に、刺繍でアングル部のウイングマークを再現しているのも特徴のひとつ。



WMNS AIR JORDAN 1
RETRO HIGH OG SL
▶ Release year: 2018
▶ Style Code: 555088-028
▶ 参考商品

SHATTERED BACKBOARD 3.0

本来は素材表面のハリ感とツヤがウリのバントレザーに
あえてシワ状のディテールを再現したアプローチが印象的

2019年に発売されたブラックベースの“SHATTERED BACKBOARD”は、アッパー素材にシワ感のあるバントレザーを採用。厳密には4代目の“シャタバ”なのだが、一般的には2018年のWMNSをカウントせず、こちらを“3.0”と呼んでいる。他には異なり単色ソールユニットを採用したのも面白い。



AIR JORDAN 1
RETRO HIGH OG
▶ Release year: 2019
▶ Style Code: 555088-028
▶ 参考商品: lotty_boost